記者発表資料

平 成 ２０ 年 度
東北地方整備局［山形県内の直轄事業］の
補正予算の概要

平成２０年１０月１６日

東 北 地 方 整 備 局

山 形 河 川 国 道 事 務 所
酒 田 河 川 国 道 事 務 所
新 庄 河 川 事 務 所
酒 田 港 湾 事 務 所

〈発表記者会：山形県政記者クラブ、米沢記者倶楽部、新庄新聞･放送記者会
酒田記者クラブ、鶴岡記者会、山形建設業界専門誌〉

問い合せ先

国土交通省東北地方整備局
山 形 河 川 国 道 事 務 所　副所長(河川)　横山　喜代太(内204)
副所長(道路)　寺舘　和夫(内205)
〒990-8590　山形市成沢西4-3-55　Tel 023-688-8421

酒 田 河 川 国 道 事 務 所　副所長(河川)　齋藤　信哉(内204)
副所長(道路)　堀　喜代志(内205)
〒998-0011　酒田市上安町1-2-1　Tel 0234-27-3331

新 庄 河 川 事 務 所 副 所 長　後藤　信一(内204)
〒996-0071　新庄市小田島町5-55　Tel 0233-22-0251

酒 田 港 湾 事 務 所 副 所 長　高松　恭文(内22)
〒998-0061　酒田市光ヶ丘5-20-17　Tel 0234-33-6311

平成２０年度

東北地方整備局［山形県の直轄事業］の補正予算の概要

＜ 目 次 ＞

１．平成20年度の補正予算の概要 ・・・・・・・・ 1

２．主要事業一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

３．主要事業の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・ 4

・山形河川国道事務所

・酒田河川国道事務所

・新庄河川事務所

・酒田港湾事務所

１．平成20年度の補正予算の概要

国土交通省関係の補正予算については、平成20年度の発生に係る台風、豪雨及び岩手・宮城内陸地震等による被害の早期復旧のための災害復旧費に加え、平成20年8月に「安心実現のための緊急総合対策」が取りまとめられたことを受け、緊急性や政策効果の高い施策に一般公共事業費等予算が計上されたところである。

一般公共事業等予算の配分にあたっては、防災対策等の緊急的に必要な事業に重点的かつ効率的な配分を行うこととする。

【参考】

平成20年度　国土交通省関係補正予算

一般公共事業費等　　3,027億円

東北地方整備局関係の補正予算については、

緊急総合対策等に係わる一般公共事業費等として約187億円が計上されております。

４事務所にかかる補正予算については、

・緊急総合対策等に係わる一般公共事業費等として**20億円**

が計上されております。

（1）4事務所合計

（単位：百万円）

区　分	平成20年度 当初予算	平成20年度補正予算 一般公共事業費等 （平成20年度歳出分）
治　水	9,922	400
道　路	55,670	1,500
港　湾	1,710	100
合　計	67,302	2,000

（2）各事務所の内訳

（2）－1　山形河川国道事務所

（単位：百万円）

区　分	平成20年度 当初予算	平成20年度補正予算 一般公共事業費等 （平成20年度歳出分）
治　水	2,158	150
道　路	35,242	500
港　湾	－	－
合　計	37,400	650

（2）－2　酒田河川国道事務所

（単位：百万円）

区　分	平成20年度 当初予算	平成20年度補正予算 一般公共事業費等 （平成20年度歳出分）
治　水	1,529	50
道　路	20,428	1,000
港　湾	－	－
合　計	21,957	1,050

（2）－3　新庄河川事務所

（単位：百万円）

区　分	平成20年度 当初予算	平成20年度補正予算 一般公共事業費等 （平成20年度歳出分）
治　水	6,235	200
道　路	－	－
港　湾	－	－
合　計	6,235	200

（2）－4　酒田港湾事務所

（単位：百万円）

区　分	平成20年度 当初予算	平成20年度補正予算 一般公共事業費等 （平成20年度歳出分）
治　水	－	－
道　路	－	－
港　湾	1,710	100
合　計	1,710	100

2．主要事業一覧

（事業費単位：百万円）

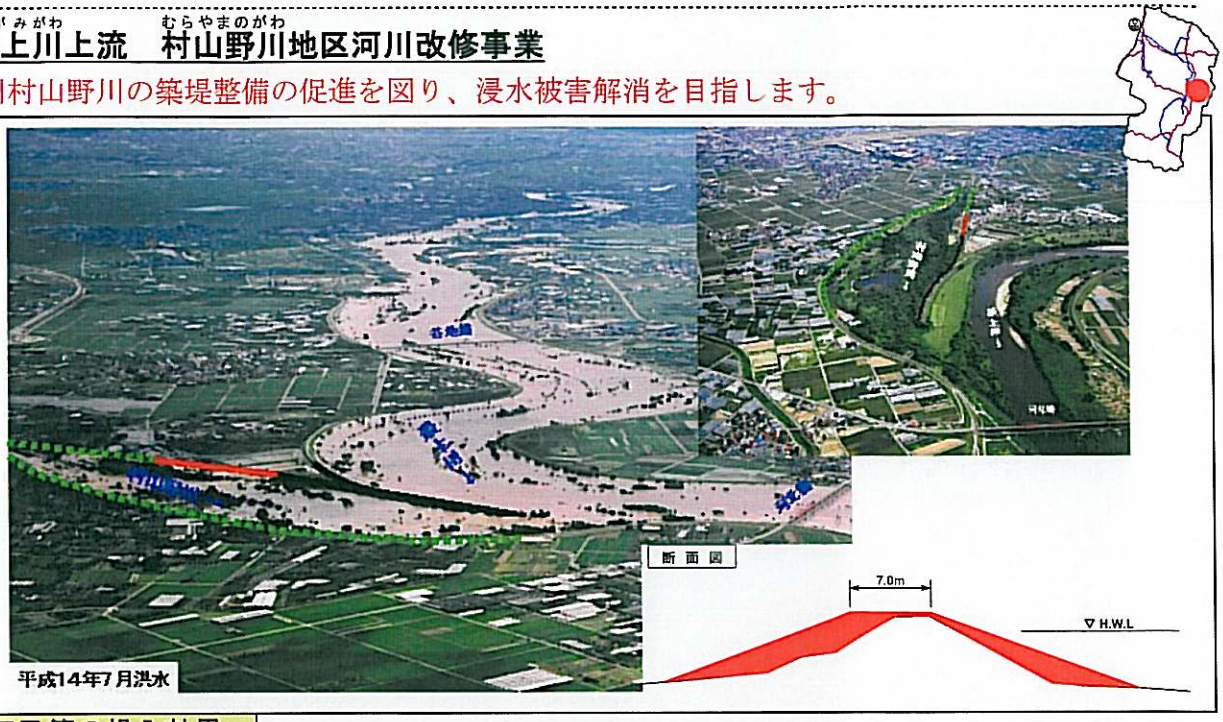
事務所名	区分	事業名（市町村）	事業着手年度	完成・供用目標年度	補正事業費
山形河川国道事務所	河川	最上川上流 村山野川地区堤防整備（東根市）	平成20年度	平成20年代前半	90
		最上川上流 石子沢川地区排水機場整備（中山町）	平成14年度	平成20年代前半	60
	道路	東北中央自動車道 東根～尾花沢（新直轄）	平成10年度	－	400
		一般国道13号 大野目交差点改良（山形市）	平成16年度	－	100
酒田河川国道事務所	河川	赤川 中流部河道掘削（三川町）	平成11年度	平成20年代前半	50
	道路	日本海沿岸東北自動車道 温海～鶴岡（新直轄）	平成９年度	平成23年度（暫定）	1,000
新庄河川事務所	河川	最上川支川鮭川 庭月地区堤防整備（鮭川村）	平成18年度	平成20年代前半	130
		最上川水系 平根地区地すべり対策事業（戸沢村）	昭和46年度	平成21年度	70
酒田港湾事務所	港湾	酒田港本港地区 防波堤整備事業（酒田市）	昭和53年度	平成31年度	100

３．主要事業の概要

【山形河川国道事務所】（河　川）

● 最上川（もがみがわ）上流　村山野川（むらやまのがわ）地区河川改修事業

・支川村山野川の築堤整備の促進を図り、浸水被害解消を目指します。



補正予算の投入効果

・補正予算を投入することで、堤防の高さや幅が不足する村山野川の築堤整備を促進し、治水安全度向上を推進します。

● 最上川（もがみがわ）上流　石子沢川（いしこざわがわ）地区河川改修事業

・石子沢川排水機場の排水能力増強を推進し、家屋の浸水被害軽減を目指します。



補正予算の投入効果

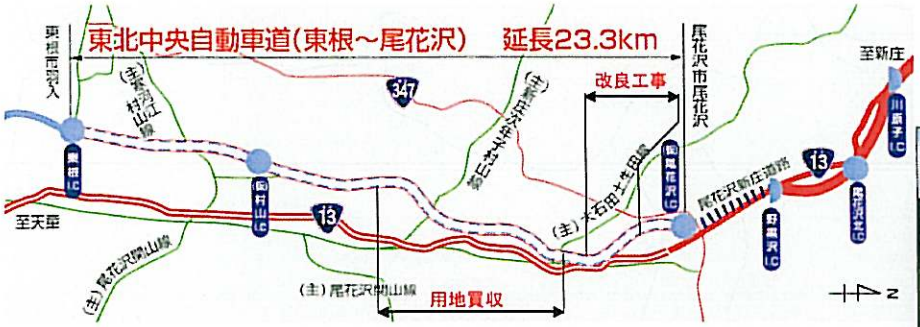
・補正予算を投入することで、排水機場の整備を促進し、家屋が連坦する中山町長崎地区及びあおば地区の浸水被害軽減を目指します。

【山形河川国道事務所】（道　路）

● 東北中央自動車道　東根（ひがしね）～尾花沢（おばなざわ）



・用地買収、改良工事を行い、一層の事業の進捗を図ります。







△大石田地区の整備状況

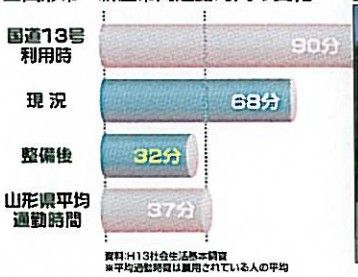
▽時間短縮により地域間交流を促進

■山形～新庄間所要時間



注1：現況については、一般道及び高速済みの高速道路を利用するものとし、市役所最寄りの交差点間で算出。所要時間は道路時刻表'06～'07による。
注2：将来については、高速道路が全て完成したとして最初りのIC間で算出。所要時間は100km/h(一般区間は60km/h)による。

■山形市～新庄市間通勤時間の変化



資料：H13社会生活基本調査
※平均通勤時間は雇用されている人の平均

補正予算の投入効果

・地域間交流の促進、災害時の物資輸送・救命活動を支援する緊急輸送道路の整備を補正予算の投入により更なる事業の進捗を図ります。

●一般国道１３号　大野目（だいのめ）交差点改良

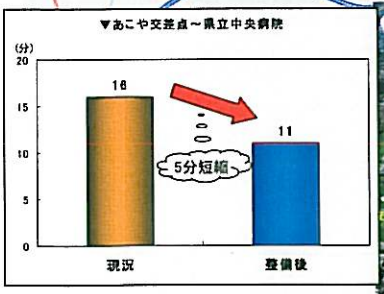


・改良工事を行い、一層の事業の進捗を図ります。





△大野目交差点付近の渋滞状況





補正予算の投入効果

・慢性的な交通混雑の緩和、多発する交通事故への対応のため、補正予算の充当により、更なる事業の進捗を図ります。

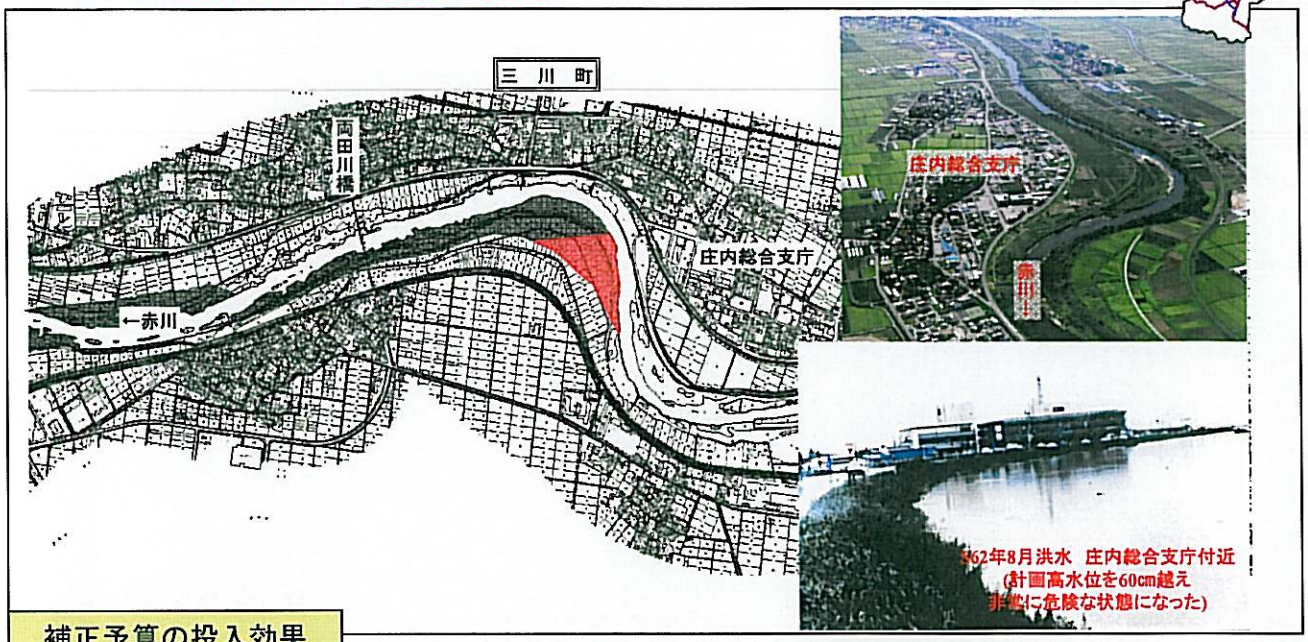
【酒田河川国道事務所】（河　川）

●赤川　中流部河道掘削

・青山地区の河道掘削を推進し、流下能力不足の解消を図ります。

・道路事業と連携を図り事業を進めます。





補正予算の投入効果

・補正予算を投入することで、青山地区の治水安全度向上を推進します。

【酒田河川国道事務所】（道　路）

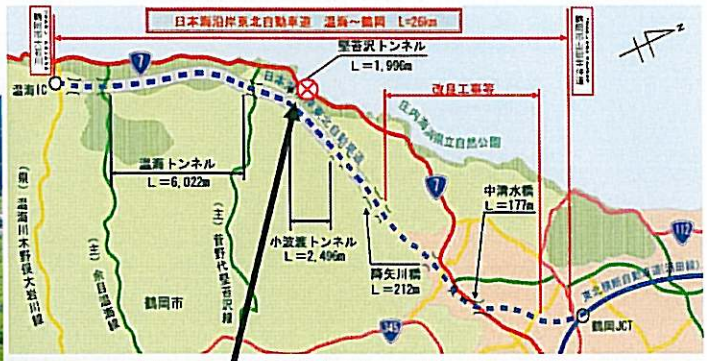


● 日本海沿岸東北自動車道　温海（あつみ）～鶴岡（つるおか）

・道路改良工事等を行い、一層の事業の進捗を図ります。

▽整備進捗状況（鶴岡市水沢付近）







並行する国道７号では冬期間の強い北西からの季節風などで越波による交通障害が発生

補正予算の投入効果

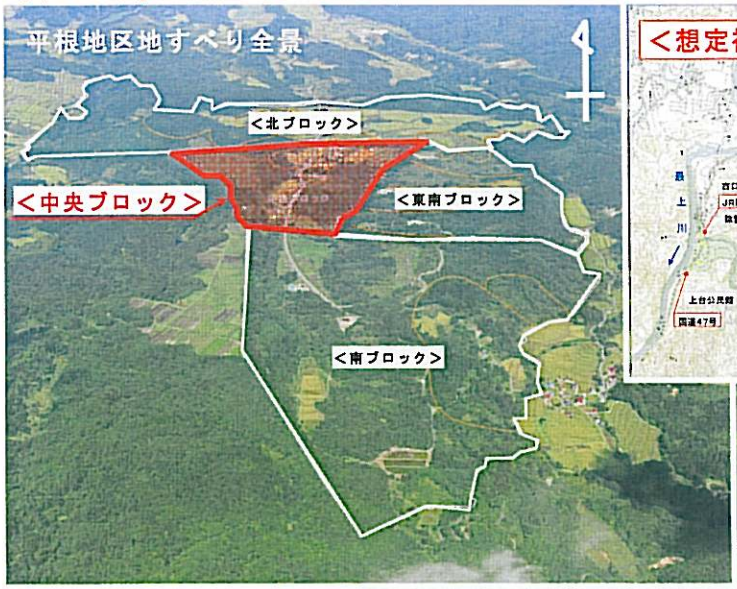
災害時の物資輸送・救命活動を支援する緊急輸送道路の整備を補正予算の投入により更なる事業進捗を図ります。

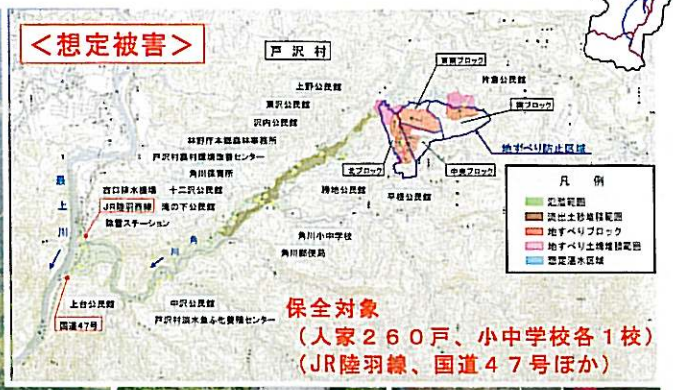
【新庄河川事務所】

● 最上川水系　平根（ひらね）地区地すべり対策事業

・中央ブロックの水路工（L=1,000m）を実施し、平成２１年度概成に向けて事業の進捗を図ります。









補正予算の投入効果

・補正予算を投入することで、地すべり対策機能維持のための中央ブロックにおける水路工の補修を完了することができ、地域の安全性の向上が図られます。

【酒田港湾事務所】

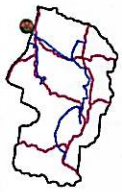
● 酒田港本港地区　防波堤整備事業

・防波堤（南）の消波工（L=26m）を実施し、事業の進捗を図ります









補正予算の投入効果

・補正予算の投入により、防波堤整備を推進し、冬季風浪による荷役障害や港湾施設の被災防止を図ります。